

【第1回】相談支援専門員と介護支援専門員のコラボ研修 報告書

日 時：平成29年10月27日（金） 19時から21時

会 場：岩国福祉会館 2階 小ホール

テ ー マ：介護支援専門員×相談支援専門員コラボ研修会

参 加 者：55名（内、社会福祉士正会員12名）

報 告 者：岩国市・和木町ブロック長 平岡龍一郎

報告作成日：平成29年11月3日

この度、岩国市・和木町ブロック研修として、岩国市社会福祉協議会暮らし自立応援センターの森岡剛史氏を講師でお招きして障害者福祉制度の支給決定の流れ、相談支援専門員の相談体制の仕組みを説明して頂きました。そして、制度の狭間の事例（障害者総合支援法から介護保険法へ移行）を通して、同職種から多職種へのグループ演習を行い、相談支援専門員から介護支援専門員の繋ぎ方、繋がれ方について課題を把握して適切な繋ぎについて意見交換を行いました。

その中で適切に繋ぐためには両専門員の顔が見えることが大切である。次に65歳に達する一年前に両専門員の移行についての擦り合わせをしておくことが重要であるなど、肯定的で活発な意見が多く有意義な研修をさせて頂きました。次回は来年度を予定しており、介護支援専門員協会（岩国市）と社会福祉士会（岩国ブロック）が共催して、介護保険制度と介護支援専門員の体制について研修をする予定であります。

